



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社

コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 節

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 平成27年11月5日 配当支払開始予定日 平成27年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	166,212	△1.6	8,338	△6.9	8,780	△6.9	5,894	1.7
27年3月期第2四半期	168,873	△4.6	8,955	△19.6	9,430	△17.3	5,796	△16.9

（注）包括利益 28年3月期第2四半期 7,947百万円（28.1％） 27年3月期第2四半期 6,203百万円（△29.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	138.22	—
27年3月期第2四半期	135.91	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,614,337	129,923	7.7
27年3月期	1,551,704	123,297	7.6

（参考）自己資本 28年3月期第2四半期 124,387百万円 27年3月期 117,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
28年3月期	—	30.00	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	0.4	16,900	△5.8	17,600	△7.2	11,500	3.2	269.65

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	42,649,000株	27年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	550株	27年3月期	540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	42,648,457株	27年3月期2Q	42,648,460株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

平成27年5月11日（平成27年3月期 決算発表時）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成27年11月5日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
(1) 契約実行高	11
(2) 営業資産残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速やそれに伴うアジア新興国の景気下振れなどが輸出や生産に影響し、国内景気は足踏み状態が続きました。また、企業収益は高水準で推移しているものの、海外経済の先行き不透明感や企業の慎重姿勢から、設備投資は業種や規模による跛行性がみられるなど力強さを欠く状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、前年同期(平成26年9月期)比28.4%増加の491,577百万円となりました。

リース・割賦につきましては、リースの契約実行高は大手製造業の設備投資案件や不動産リースの取組み伸長から前年同期比30.6%増加の178,959百万円、割賦の契約実行高は同9.9%減少の33,208百万円となりました。金融分野につきましては、貸付の契約実行高は前年同期比18.3%増加の240,036百万円、その他の契約実行高は39,374百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期(平成26年9月期)比1.6%減少の166,212百万円となり、営業利益は信用コストの増加等により同6.9%減少の8,338百万円、経常利益は同6.9%減少の8,780百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1.7%増加の5,894百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。(売上高は外部顧客への売上高を記載しております。)

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期(平成26年9月期)比1.3%増加して153,798百万円となり、営業利益は同0.8%減少して8,225百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比41.5%減少して6,959百万円となり、営業利益は同0.8%増加して173百万円となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比0.9%減少して3,597百万円となり、営業利益は同50.1%減少して977百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比28.6%増加して1,856百万円となり、営業利益は同63.6%増加して1,085百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期(平成27年3月期)末比4.6%増加の1,497,975百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比4.9%増加の921,456百万円、割賦の残高(割賦未実現利益控除後)は同0.8%減少の152,625百万円、貸付の残高は同4.2%減少の345,851百万円、その他の残高は同102.0%増加の78,041百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期(平成27年3月期)末比4.7%増加の1,371,887百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比1.7%増加の342,150百万円、長期借入金が同9.8%増加の498,137百万円、コーポレート・ペーパーが同1.2%減少の417,300百万円、社債が同20.0%増加の60,000百万円、債権流動化に伴う支払債務が同14.3%増加の54,300百万円となりました。

また、純資産合計は129,923百万円、自己資本比率は7.7%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、営業投資有価証券の取得等により63,758百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,797百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、間接調達で51,954百万円の収入、コマーシャル・ペーパー及び社債の発行等による直接調達で11,900百万円の収入となり、財務活動全体では62,539百万円の収入となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前期(平成27年3月期)末比589百万円増加し、38,046百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年5月11日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,734	39,197
受取手形及び売掛金	46	124
割賦債権	154,445	153,107
リース債権及びリース投資資産	811,995	830,494
営業貸付金	232,521	222,605
その他の営業貸付債権	128,546	123,246
営業投資有価証券	38,627	78,041
賃貸料等未収入金	6,680	4,345
繰延税金資産	1,277	1,167
その他の流動資産	22,517	24,733
貸倒引当金	△1,035	△1,189
流動資産合計	1,434,357	1,475,874
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	66,558	90,796
貸貸資産前渡金	53	—
貸貸資産合計	66,611	90,796
社用資産		
社用資産	3,257	3,203
社用資産合計	3,257	3,203
有形固定資産合計	69,869	94,000
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	139	165
貸貸資産合計	139	165
その他の無形固定資産		
のれん	275	221
ソフトウェア	3,610	3,181
その他	22	54
その他の無形固定資産合計	3,909	3,457
無形固定資産合計	4,048	3,622
投資その他の資産		
投資有価証券	28,586	27,119
破産更生債権等	8,947	8,760
繰延税金資産	866	1,646
退職給付に係る資産	215	345
その他の投資	6,950	5,090
貸倒引当金	△2,138	△2,123
投資その他の資産合計	43,429	40,840
固定資産合計	117,346	138,463
資産合計	1,551,704	1,614,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,889	50,264
短期借入金	336,489	342,150
1年内償還予定の社債	10,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	131,053	138,033
コマーシャル・ペーパー	422,200	417,300
債権流動化に伴う支払債務	47,500	54,300
リース債務	8,838	9,924
未払法人税等	4,983	4,163
割賦未実現利益	534	481
賞与引当金	611	620
役員賞与引当金	75	9
債務保証損失引当金	97	90
その他の流動負債	20,044	21,349
流動負債合計	1,044,316	1,058,689
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	322,709	360,103
役員退職慰労引当金	34	34
退職給付に係る負債	2,211	2,243
受取保証金	16,902	20,894
その他の固定負債	2,232	2,449
固定負債合計	384,089	425,724
負債合計	1,428,406	1,484,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,086
利益剰余金	75,379	80,079
自己株式	△0	△0
株主資本合計	109,338	114,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,308	8,091
繰延ヘッジ損益	206	73
為替換算調整勘定	1,684	1,844
退職給付に係る調整累計額	351	338
その他の包括利益累計額合計	8,551	10,348
非支配株主持分	5,407	5,536
純資産合計	123,297	129,923
負債純資産合計	1,551,704	1,614,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	168,873	166,212
売上原価	151,019	148,017
売上総利益	17,853	18,194
販売費及び一般管理費	8,898	9,856
営業利益	8,955	8,338
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	248	265
持分法による投資利益	159	187
投資収益	87	72
その他	188	141
営業外収益合計	690	670
営業外費用		
支払利息	156	172
社債発行費	57	50
その他	1	6
営業外費用合計	215	228
経常利益	9,430	8,780
特別利益		
固定資産売却益	—	441
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	441
特別損失		
投資有価証券売却損	—	25
投資有価証券評価損	7	11
減損損失	71	—
特別損失合計	78	36
税金等調整前四半期純利益	9,351	9,185
法人税、住民税及び事業税	4,070	4,456
法人税等調整額	△751	△1,446
法人税等合計	3,319	3,009
四半期純利益	6,031	6,175
非支配株主に帰属する四半期純利益	234	280
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,796	5,894

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	6,031	6,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	634	1,783
繰延ヘッジ損益	△162	△141
為替換算調整勘定	△253	64
退職給付に係る調整額	△3	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	△41	79
その他の包括利益合計	172	1,772
四半期包括利益	6,203	7,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,999	7,691
非支配株主に係る四半期包括利益	204	256

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,351	9,185
貸貸資産減価償却費	4,071	4,378
社用資産減価償却費及び除却損	900	869
減損損失	71	—
持分法による投資損益(△は益)	△159	△187
投資損益(△は益)	△87	△72
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△451	138
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	8
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△71	△65
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△26	1
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	34	△6
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△33	△118
受取利息及び受取配当金	△253	△269
資金原価及び支払利息	3,263	3,396
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	24
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	7	11
固定資産売却損益(△は益)	—	△441
売上債権の増減額(△は増加)	△66	△77
割賦債権の増減額(△は増加)	△4,717	1,284
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	11,748	△18,445
営業貸付債権の増減額(△は増加)	△1,792	16,303
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	17,285	△36,155
賃貸料等未収入金の増減額(△は増加)	548	2,342
貸貸資産の取得による支出	△24,558	△30,137
貸貸資産の売却による収入	7,613	3,532
仕入債務の増減額(△は減少)	△22,633	△11,632
その他	2,769	762
小計	2,808	△55,371
利息及び配当金の受取額	386	273
利息の支払額	△3,240	△3,387
法人税等の支払額	△1,963	△5,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,008	△63,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△432	△446
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△17	△210
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	—	1,082
固定資産の売却による収入	—	1,270
その他	535	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	86	1,797

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	797	5,921
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	1,600	△4,900
長期借入れによる収入	73,878	121,732
長期借入金の返済による支出	△85,562	△75,699
債権流動化による収入	97,900	169,300
債権流動化の返済による支出	△97,922	△162,500
社債の発行による収入	10,000	10,000
配当金の支払額	△1,194	△1,194
その他	△113	△121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△617	62,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	△63	11
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,602	589
現金及び現金同等物の期首残高	35,954	37,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,351	38,046

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	151,893	11,904	3,631	1,444	—	168,873
セグメント間の内部売上高 又は振替高	145	202	112	39	△499	—
計	152,038	12,106	3,743	1,484	△499	168,873
セグメント利益	8,291	172	1,960	663	△2,132	8,955

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,132百万円には、セグメント間取引消去△160百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,972百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「賃貸」セグメントに係るソフトウェアの一部について、減損損失を71百万円計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	153,798	6,959	3,597	1,856	—	166,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	169	125	137	34	△466	—
計	153,967	7,084	3,734	1,891	△466	166,212
セグメント利益	8,225	173	977	1,085	△2,123	8,338

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,123百万円には、セグメント間取引消去△143百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,980百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 契約実行高

第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	112,465	29.4	148,681	30.2
	オペレーティング・リース	24,535	6.4	30,277	6.2
		137,001	35.8	178,959	36.4
割 賦		36,849	9.6	33,208	6.8
貸 付		202,956	53.0	240,036	48.8
その他		5,984	1.6	39,374	8.0
合計		382,790	100.0	491,577	100.0

(注) 貸貸セグメントについては、第2四半期連結累計期間に取得した貸貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
貸 貸	ファイナンス・リース	811,995	56.7	830,494	55.4
	オペレーティング・リース	66,697	4.7	90,962	6.1
		878,693	61.4	921,456	61.5
割 賦		153,910	10.7	152,625	10.2
貸 付		361,067	25.2	345,851	23.1
その他		38,627	2.7	78,041	5.2
合計		1,432,299	100.0	1,497,975	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。